



2023年9月26日

各位

会社名 monoAI technology 株式会社
(東証グロース・コード 5240)
代表者名 代表取締役社長 本城 嘉太郎
問合せ先 取締役 コーポレート部長 美濃 裕司
電話番号 03-6273-2753 (代表)

ロボアプリケーションズ社買収に関するお知らせ

monoAI technology 株式会社（本社：兵庫県神戸市、代表取締役社長：本城 嘉太郎、以下「当社」）は、主にスマホデバイスのソフトウェア制作を中心に、サーバーや API の制作サポート等までを行うロボアプリケーションズ株式会社（本社：東京都台東区、代表取締役：宮路 洋一、以下「ロボアプリケーションズ社」）の全株式を取得し、完全子会社化することを取締役会にて本日決議し、2023年9月26日付で、ロボアプリケーションズ社との間で株式譲渡契約書等を締結したこと（以下、本買収）をお知らせいたします。

記

1. 本買収の戦略的意義

当社は、「先進技術で、エンタメと社会の未来を創造する」をミッションとし、オンラインゲーム開発で培った通信技術と AI 技術をコアとする XR 技術をあらゆる産業に展開しております。

今後の中長期における持続的な成長を遂げていくためには、さらなる開発力、生産力の確保は重要な課題であります。

ロボアプリケーションズ社は、AI 及びロボティクス関連アプリケーション開発をメインに各種サービスを展開しております。主にスマホデバイスのソフトウェア制作を中心に、サーバーや API の制作サポート等までを行っており、また、大手顧客との直接取引に強みがあるため、案件の継続に加え、技術力、ノウハウのある人材確保が見込めます。

本買収によって、当社 XR 事業とロボアプリケーションズ社のドローン、AI ロボッ

ト事業を統合することにより、新たなビジネス機会を開拓し、顧客に対する価値を向上させることが期待されます。これにより、当社 XR 事業の成長加速化ならびに企業価値の向上を目指してまいります。

2. 対象会社の概要

(1) 会社名	ロボアプリケーションズ株式会社	
(2) 所在地	東京都台東区台東三丁目 42 番 7 号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 宮路 洋一	
(4) 事業内容	1. アプリケーションソフトの企画、開発及び販売 2. 知的財産権（著作権、商品化権等）の実施、使用、利用許諾、維持及び管理 3. 映像及び音響ソフト等の企画、制作及び販売 4. 前各号に付帯する一切の業務	
(5) 資本金	100 千円	
(6) 設立年月日	2023 年 8 月 28 日	
(7) 大株主及び持株比率	株式会社ジークゲームス（100%）	
(8) 当社と当該会社との関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	記載すべき取引関係はありません。
(9) 最近の財政状態及び経営成績	事業初年度のため、過去実績値なし	

3. 株式取得の相手先の概要

(1)	会社名	株式会社ジークゲームス
(2)	所在地	東京都台東区台東三丁目 42 番 7 号
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 宮路 洋一
(4)	事業内容	1. アプリケーションソフトの企画、開発及び販売 2. 知的財産権（著作権、商品化権等）の実施、使用、利用許諾、維持及び管理 3. 映像及び音響ソフト等の企画、制作及び販売 4. 前各号に付帯する一切の業務
(5)	資本金	33,700 千円

(6)	設立年月日	2014年12月25日	
(7)	純資産	58千円(2023年5月期)	
(8)	総資産	187,691千円(2023年5月期)	
(9)	大株主及び持株比率	宮路 洋一(60.42%)	
(10)	当社と当該会社との関係	資本関係	該当事項はありません。
		人的関係	該当事項はありません。
		取引関係	記載すべき取引関係はありません。
		関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

4. 取得株式数、取得価額および取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数:0個) (議決権所有割合:0%)
(2) 取得株式数	普通株式:10株
(3) 取得価額	200,000千円 (手数料・報酬等は発生していません。) 当該取得価額に加えて、業績の達成度合いに応じて条件付取得対価(以下、アーンアウト対価)をロボアプリケーションズ社の現株式所有者に支払う条項を締結しております。※1
(4) 異動後の所有株式数	10株 (議決権の数:10個) (議決権所有割合:100%)

※1 アーンアウト対価は、現存の株式所有者に追加的に支払われる対価であり、ロボアプリケーションズ社の2024年12月期および2025年12月期の2事業年度の業績の達成度合いに応じて、年度ごとに50,000千円の支払が行われます。このアーンアウト対価の導入により、本件買収に伴う当社のリスクを軽減することができます。

5. 日程

(1) 当社取締役会決議日	2023年9月26日
(2) 契約締結日	2023年9月26日
(3) 本買収実行日	2023年9月29日

6. 今後の見通し

本買収の結果、ロボアプリケーションズ社は当社連結子会社となります。これによる当社の連結業績への影響は現在精査中であり、開示すべき事由が生じた場合は速やかに開示いたします。

なお、本買収の実行日は2023年12月期第3四半期を予定しています。本買収実行日以降のロボアプリケーションズ社の損益は、当社連結業績に反映する見込みです。

以上